

薄板のバウシンガー試験

圧縮時に座屈しやすい薄板試験片でも引張・圧縮の繰り返し評価が可能です

技術の特徴

- 圧縮時の試験片座屈側面から拘束することで、薄板のバウシンガー試験を実施できます。
- 引張と圧縮の繰り返し負荷だけでなく、圧縮のみの負荷も可能です。

評価対象材の例

- 鉄鋼材料のバウシンガー試験
- アルミニウムなどの非鉄材料のバウシンガー試験

主な試験仕様

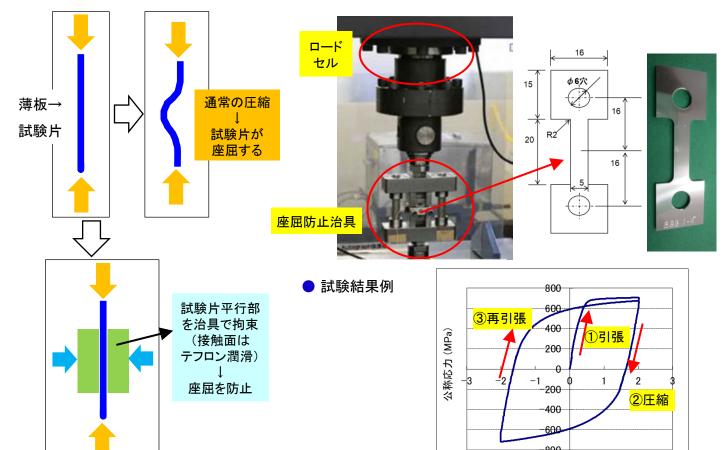
- 評価対象材の板厚:0.7~3.0mm程度(材質により応相談)
 - 試験片:専用サイズ

- 試験力:~500kN
- 試験速度:0.1~100mm/min
- 試験温度:室温
- 伸び範囲:±10%

評価事例

● 薄板圧縮時の座屈防止方法

● 薄板圧縮時の座屈防止方法





JFE テクノリサーチ 株式会社

Copyright ©2020 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved. 本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。

公称ひずみ(%)

https://www.jfe-tec.co.jp

100. 0120-643-777